

*** この論文で使用されているトランスクリプト記号 ***

・以下は、本実習報告書で使われているトランスクリプト記号である

? 語尾の音が上がって区切りがついたことを示す

< 急いで発話が始まっている状態を示す

下線 比較的大きな音、または強調されている部分

:: (コロンの列) 直前の音が延ばされていることを示す

gh 喉音

ha,hah,heh,huh など 笑いなど

[2人以上の参加者の発話の重なりが始まる個所を記す。

= 言葉と言葉、または発話と発話が途切れなくつながっている個所を示す

(数字) その数字の秒数だけ沈黙があることを示す

(.) 非常に短い間合い

(()) そのつど必要な注記であることを示す

() 何か言葉が話されているが、はっきり聞き取れないことを示す

徳島大学総合科学部社会学研究室報告 既刊（国立国会図書館等所蔵）

- | | | |
|---|---|------------|
| 1 | エスノメソドロジーとその周辺
ー平成9年度徳島大学総合科学部榎田ゼミナール ゼミ論集ー | 1998年3月発行 |
| 2 | ラジオスタジオの相互行為分析
ー平成9年度徳島大学総合科学部社会調査実習報告書(第二版)ー | 1998年10月発行 |
| 3 | エスノメソドロジーと福祉・医療・性
ー平成10年度徳島大学総合科学部榎田ゼミナール ゼミ論集ー | 1999年2月発行 |
| 4 | 障害者スポーツにおける相互行為分析
ー平成11年度徳島大学総合科学部社会調査実習報告書(第一版)ー | 2000年2月発行 |
| 5 | 日常生活の諸相
ー平成11年度徳島大学総合科学部榎田ゼミナール ゼミ論集ー | 2000年2月発行 |
| 6 | 現代社会の探究
ー平成12年度徳島大学総合科学部榎田ゼミナール ゼミ論集ー | 2001年2月発行 |
| 7 | インタビューと対話の相互行為分析ー気配りと配慮の社会学ー
平成14年度徳島大学総合科学部社会調査実習報告書(第一版) | 2003年2月発行 |
| 8 | インタビューと対話の相互行為分析ー気配りと配慮の社会学ー
平成14年度徳島大学総合科学部社会調査実習報告書(第二版) | 2003年9月発行 |
| 9 | 社会学の窓ードラマティックな日常生活ー
ー平成15年度徳島大学総合科学部榎田ゼミナール ゼミ論集ー | 2004年2月発行 |

義肢・装具のエスノメソドロジー

発行日 2005年2月14日

編集 榎田美雄

〒770-8502 徳島県徳島市南常三島町1丁目1番地

(088) 656-9308

E-mail:Kashida@ias.tokushima-u.ac.jp

<http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/index.html>

発行 徳島大学総合科学部社会学研究室

印刷・製本 平成16年度徳島大学総合科学部榎田地域調査実習報告書発行プロジェクト
